

# 令和7年度 五條東部学園 学園経営グランドデザイン

## 奈良県の教育方針

- 「学ぶ力」「生きる力」を育むための5つのテーマ
- こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ
  - 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ
  - 働く意欲と働く力をはぐくむ
  - 地域と協働して活躍する人を育てる
  - 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる

## 学園教育目標

「つながり」を大切に  
自ら未来を切り拓いていく  
児童生徒の育成

## 五條市の教育方針

- 教育目標～4つの基本方針～
- 市民みんなで子どもを育てる（地域力づくり）
  - 社会を生き抜く力を養う（学校力づくり）
  - 生涯学習社会を整える（生きがいづくり）
  - 家庭の教育力を育む（家庭教育づくり）

## 地域・家庭との連携・協働

- 教育活動の積極的な情報発信
- 学校評価システムの確立
- 支援ボランティアの整備・充実
- 各種地域団体との連携

## 学園経営基本理念

- ◎『TSUNAGARU』を合い言葉に、五條東部学園教職員であるという意識で全教職員が連携・協力して教育活動に取り組む。
- ◎保護者・地域と学校が共に協力し合える学校づくりを通して、地域の人々から愛され信頼される学校を目指す。

## 五條東部学園コミュニティの活性化

- 学校と教育委員会・関係機関との連携の強化
- 地域力を生かした学校支援
- 学校・地域コミュニティによる学校支援

## 『知・徳・体』における指導の重点

### 1 確かな学力

- 学びに対する主体性の醸成**
  - ・学ぶ楽しさを実感することのできる授業の創造
  - ・学習規律と学習習慣の確立
  - ・学習環境の整備と充実
  - ・発達段階に応じた家庭学習の習慣化
- 確かな読解力の育成**
  - ・読解力向上を目指した小中合同研究の推進
  - ・9年間を見据えた体系的な論理力指導の徹底
  - ・実践的な語彙力の育成
  - ・音読を取り入れた授業の充実
- 読書活動の推進**
  - ・主体的に読書を楽しむ児童生徒の育成
  - ・体系的な読書活動による情報活用能力の向上
  - ・読書習慣の定着
  - ・読書環境の整備と充実

### 2 豊かな心

- 自己有用感・肯定感の醸成**
  - ・達成感を味わうことのできる活動の充実
  - ・規範意識の向上
  - ・いのちの授業の充実
  - ・挨拶運動の充実と発展
- 思いやりの心の育成**
  - ・道徳教育の推進（考え、議論する道徳の授業）
  - ・豊かな体験活動による協調性・協働性の育成
  - ・縦割り活動の充実
- ふるさと学習の充実**
  - ・9年間の体系的なふるさと学習の実施
  - ・中学3年生を見据えたプロジェクト学習の実施
  - ・地域連携の推進

### 3 健やかな体

- 基礎体力の向上**
  - ・運動への意欲と達成感もてる授業の創造
  - ・運動の日常化による課題領域の強化
  - ・魅力ある体育行事の充実
- 生活習慣の確立**
  - ・定期的なアンケート実施による実態把握
  - ・児童生徒自身が生活習慣と向き合う場の設定
  - ・発達に応じた保健指導の充実
- しなやかな心の醸成**
  - ・児童生徒理解による個別支援の充実
  - ・レジリエンスの強化
  - ・体幹強化及び姿勢保持による意欲の向上

## 五條東部学園スローガン



すべてと『つながる』ことのできる  
たったひとりの「自分」になるために。

### 『つなげる力』

～人間関係形成・社会形成能力～

- 他者の個性を理解する力
- 他者に働きかける力
- コミュニケーションスキル
- チームワーク
- リーダーシップ

### 『みつめる力』

～自己理解・自己管理能力～

- 自己の役割の理解
- 自己の動機付け
- 忍耐力
- ストレスマネジメント
- 前向きに考える力
- 主体的行動

### 『やりきる力』

～課題対応能力～

- 情報の理解・選択・処理等
- 本質の理解
- 原因の追及
- 計画立案
- 実行力
- 評価・改善
- 課題発見

### 『みとおす力』

～キャリアプランニング能力～

- 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解
- 多様性の理解
- 将来設計
- 選択
- 行動・改善

- 『つきたい4つの力～基礎的・汎用的能力～』 児童生徒の将来を見据えて全ての教育活動をキャリア教育の場に
- 『9年間を見据えた探究型ふるさと学習』 ふるさと学習×キャリア教育で「学ぶ力」と「生きる力」を
- 『五條東部学園キャリアパスポート』 独自のポートフォリオで郷土愛と社会的自立を

## 特色あるカリキュラム『ふるさと学習×キャリア教育』

## 義務教育9年間『TSUNAGARU』カリキュラム

- 児童生徒・学校・地域の実情を踏まえた具体的な取組の推進
- 学習意欲・授業理解度の向上
- 学習習慣の定着
- 異学年交流によるロールモデルの育成

